

心不全症例におけるトルバプタン治療の効果に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2017年11月2日～2021年3月31日

〔研究課題〕 心不全症例におけるトルバプタンの臨床成績に関する検討

〔研究目的・意義〕

高齢社会と共に心不全患者さんが激増しており、心不全パンデミックとも言われるほど、社会問題化しています。本邦で開発され2010年から保険適応になったトルバプタン(サムスカ®)という新しい利尿薬は、今までの標準的な心不全の利尿薬であるループ利尿薬より、血行動態や腎機能を悪化させないという特徴があります。この薬を使用することにより、心不全患者さんに対して、早期の離床とリハビリが開始できる、繰り返す再入院の予防できる、その結果として医療費の抑制できるなどの非常に良好な臨床データが本邦の他施設から報告されています。

そこで我々は、帝京大学で加療された心不全患者さんに対して、このトルバプタンの有効性を評価することともに、今後の課題も探り、患者さんに還元することを目的とした研究を開始することにしました。

〔対象・研究方法〕

過去の診療記録(年齢、性別、既往歴、心不全およびトルバプタンの効果の情報など)を基に調査が行われます。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院 循環器内科

〔個人情報の取り扱い〕

収集された情報は、当院にて厳重に管理され、それを必要とする者のみ閲覧することができます。したがって患者様の医療記録に関する秘密は守られます。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者:片岡 明久 (内科学講座 講師)

研究分担者:名倉 福子 (内科学講座 助手)

所属: 帝京大学医学部附属病院 循環器内科

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線 30415]